

理事長就任の挨拶

鳥取県議会議長 藤縄 喜和



令和元年7月16日開催の臨時総会及び臨時理事会において選任をいただき、本委員会の理事長に就任いたしましたので一言ご挨拶させていただきます。

日頃、県民の皆様には、本県の緑化推進や緑の募金活動にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

本委員会は、戦後の荒廃した山に「緑の募金」を通して緑を取り戻そうと昭和25年に創設され、今日まで県民の皆様のご協力をいただきながら、緑の募金事業を継続して参りました。

森林は、水源のかん養、温室効果ガスのひとつである二酸化炭素の吸収による温暖化の防止や空気の浄化、減災による国土の保全など、県民生活に欠かせない公益的機能を有しており、適切な森林整備の重要性が認識されているところでございます。

しかしながら、木材価格の低迷、林家の高齢化等により、手入れの遅れた森林が増加する一方で、近年は各地で集中豪雨による洪水や、森林の土砂災害が多発しており、森林の持つ公益的機能発揮のための早急な対策が求められています。

森林からの恩恵は、県民全体が享受するものであり、県民みんなで森林を守り育てていくことが大切です。そのためには、県産材の積極的な活用や森林ボランティア活動の支援、未来の森づくりリーダーとなる「みどりの少年団」の育成など継続的な取り組みが必要です。

県民の皆様には、様々な機会を通じて緑化に対する理解を深めていただきますとともに、緑の募金をはじめ各種の緑化推進事業を実施しております本委員会へのご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



■春の緑の募金にご協力ありがとうございました。



当委員会の主要業務であります「緑の募金」運動を本年度も下記のとおり実施することとし、3月25日（月）から5月31日（金）までの間、県下一斉に春の緑の募金運動を展開しました。

初日は、イオン鳥取北店とイオン日吉津ショッピングセンターでの街頭募金でスタートしました。イオン鳥取北店では、鳥取市立賀露小学校みどりの少年団、イオン日吉津ショッピングセンターでは、日吉津村立日吉津小学校みどりの少年団の皆さんに協力をしていただき、朝10時より街頭募金を始めました。子どもたちの元気な呼びかけに多くの方に募金していただきました。

また、家庭募金、職場募金、企業募金にもご協力をいただきありがとうございました。

9月1日より秋の緑の募金運動を実施しています。みなさまのご協力、よろしくお願いします。

令和元年募金運動計画

- (1) 目標額 2,500万円
- (2) 募金期間 春期 平成31年3月25日（月）～ 5月31日（金）
秋期 令和元年9月1日（日）～ 10月31日（木）
- (3) 募金方法 街頭募金、学校募金、家庭募金、職場募金、企業募金等
- (4) 主な用途 森林の整備（手入れの遅れた森林の整備、広がる竹林の整備等）
緑化の推進（地域・学校等の緑化、緑化イベントの開催、みどりの少年団育成等学校関係の緑化活動等）

この緑の募金は、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」（平成7年法律第88号）に基づいて実施するもので、森林の整備や各地域・学校・公共施設などの緑化等に活用され、地球の温暖化防止にも役立っています。

令和元年（2019年）春の緑の募金結果は、
街頭募金47万円、学校募金97万円、
家庭募金1,522万円、企業募金70万円、
職場募金213万円、その他募金37万円、
合計1,986万円 対前年比の99.9%の実績を上げることが出来ました。

いただきました浄財は外部有識者による「緑の募金等運営協議会」で審査等を経た上で、緑化事業の推進に大切に使用していただき、皆様方の地域環境の改善等に役立たせていただきます。



第7回通常総会の開催

と き 平成31年2月7日（木）
ところ 白兔会館「らいちょうの間」

平成31年2月7日（木）に、第7回通常総会を正会員89名のうち72名（出席23名、委任状49名）の出席を得て開催しました。

総会は稲田 寿久理事長（当時）の挨拶に続いて、公益社団法人国土緑化推進機構からの祝辞披露、その後議長に智頭町森林組合代表理事組合長 寺坂安雄さんを選出、議事録署名人に団体会員で鳥取県西部森林組合代表理事組合長 生田 公良さん、個人会員の森田 章文さんを選任し、議事に入りました。

第1号議案「平成30年度事業報告及び収支決算について」事務局より説明、監査結果を長谷川 和郎監事から報告していただきました。質疑等のあと第1号議案は議案どおり承認されました。

続いて第2号議案「役員の改選について」事務局からの候補者案を提案しご審議いただきました。異議なしということで、役員選任案が承認されました。



ここで休憩とし、代表理事と常務理事の選定を行うため、臨時理事会を開催しました。

臨時理事会終了後、総会を再開し、新役員の紹介をしました。

第3号議案「常勤理事の報酬等の額について」事務局より説明、原案のとおり承認されました。

その後、「平成31年（2019年）度事業計画及び収支予算について」事務局より説明をし、了解をいただきました。

今年度の事業の推進について、皆様方の温かいご理解、ご協力をよろしくお願いします。



緑の募金贈呈式

平成31年3月14日（木）、全日本ロータス同友会 鳥取県支部様より「緑の募金」へのご寄付があり、事務局の谷口 裕加様より当委員会松原 節夫常務理事へ贈呈していただきました。



令和元年7月25日（木）、パナソニックアソシエイツ鳥取株式会社様より「緑の募金」へのご寄付があり、県議会議長室において、代表取締役社長山田 哲様、社員代表として松谷 頼和様より当委員会藤縄 喜和理事長（県議会議長）へ贈呈していただきました。

「緑の募金」へのご協力、誠にありがとうございました。

ご寄付いただきました「緑の募金」は、本県の森林整備、緑化推進のため有効に活用させていただきます。



第64回鳥取県植樹祭の開催

令和元年5月11日（土）鳥取県、鳥取市及び当委員会の主催により、鳥取市桂見「とっとり出合いの森」において「出合いたい あふれる緑 希望の森」を大会テーマとして第64回鳥取県植樹祭が開催されました。

10時からの式典では、オープニングアトラクションとして逢鷲（おうしゅう）太鼓連の皆さんによる逢鷲太鼓の演奏が披露され、参加者から盛大な拍手が送られました。

続いて開会が宣言され、みどりの少年団の皆さんの元気な入場行進とみどりの少年団の紹介、主催者挨拶、来賓紹介の後、令和元年度鳥取県美しい森づくり功労者表彰とテーマ表彰があり、第64回鳥取県植樹祭テーマ最優秀賞に湯梨浜町立羽合小学校5年（応募時）の梶尾 秀汰さん、同優秀賞に米子市在住の服部 直記さんの「新時代 人・緑・森の 深呼吸」が受賞されました。

森林・みどりへの想い発表として、鳥取市立賀露小学校みどりの少年団5年生8名と、鳥取市に1ターンの鳥取県東部森林組合の守本 沙織さんの発表が行われました。

その後、代表者記念植樹が行われましたが、今回の代表植樹は、天皇陛下御即位のお祝いと、とっとり出合いの森開園20周年の記念として実施されました。また、福島県から東日本大震災の支援への感謝の気持ちとして、サクラの苗木2本が届けられました。

引き続き、今春開催の第30回全国「みどりの愛護」のつどいとグリーンフェスタ in とっとり2019について花トリピーとこいけちゃんが案内しました。

11時より、一般参加者植樹を行い、たくさんの方にイロハモミジ、オオモミジ、ウリカエデ、ウリハダカエデを植えていただきました。

昼食時にはアトラクションとして、松保保育園の園児による「鳴子踊り ヨットとっとり」と、国府町因幡の傘踊り保存会の「因幡の傘踊り」、ハスクバーナー・チーム・トットリの皆さんによるチェンソーテクニクの上演があり、多くの皆さんを楽しませました。



午後には、苗木の無料配布を行いました。

当委員会では地域の緑化を推進するためとして、ヤマナシとナツツバキの2種類の苗木各150本計300本を用意し、多くの方に並んでいただき、好評を得ました。

また、森林・木にふれる催しとして工作教室と自然観察会が行われました。木工教室では、パズル、ゴム鉄砲、モビールの作成。自然観察会では、ガイドの案内でとっとり出合いの森の自然を満喫しました。

天候にも恵まれ、にぎやかな鳥取県植樹祭となりました。



令和元年度第1回臨時総会及び第3回臨時理事会の開催

と き 令和元年7月16日（火）
ところ 白兔会館

令和元年度第1回臨時総会を、正会員97名のうち75名（出席20名（内代理6名）、委任状55名）の参加を得て開催しました。開会に先立ち、前田 幸己副理事長の挨拶があり、その後議長を選出。議長に鳥取県中部森林組合代表理事組合長 小川 克彦さんを選出し、議事録署名人に智頭町森林組合代表理事組合長 寺坂 安雄さんと日南町森林組合代表理事組合長 平田 広志さんを選任し、議事に入りました。

第1号議案「役員（理事）の補欠選任について」事務局より説明。質疑応答のあと、採決により賛成多数で3名の役員候補者が選任されました。

この後、代表理事選定の臨時理事会開催のため、臨時総会を一時休憩し、臨時理事会において理事長、副理事長及び理事の選定が行われ、藤縄 喜和鳥取県議会議長を当委員会の理事長、森本 智史森林林業振興局長を副理事長、日本海テレビジョン放送(株)茅原 和彦専務を理事に選定しました。





臨時理事会終了後、臨時総会を再開し、新たに選定された藤縄 喜和理事長が就任のあいさつを行いました。

その後、臨時総会を再開し、第2号議案「平成30年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業の実施状況」について説明。監事の西谷勝之さんより監査報告、質疑応答のあと、報告事項として令和元年春の緑の募金状況について事務局より説明を行い、臨時総会は閉会しました。

公益社団法人 鳥取県緑化推進委員会役員名簿（令和元年7月16日現在）

区 分	氏 名	会員区分	摘 要
理 事 長	藤縄 喜和	正 会 員	鳥取県議会議長
副理事長	森本 智史	正 会 員	鳥取県農林水産部森林・林業振興局長
副理事長	前田 幸己	正 会 員	鳥取県森林組合連合会代表理事会長
理 事	奥本 範子	正 会 員	鳥取県連合婦人会会長
理 事	亀屋 愛樹	正 会 員	鳥取県市長会事務局長
理 事	小谷 章	正 会 員	鳥取県町村会 大山町副町長
理 事	谷垣 重彦	正 会 員	鳥取県農業協同組合中央会専務理事
理 事	茅原 和彦	賛 助 会 員	日本海テレビジョン放送(株)専務取締役
理 事	中村 力男	正 会 員	(一社)鳥取県建設業協会専務理事
理 事	藤原 眞澄	正 会 員	鳥取県山林樹苗協同組合理事長
理 事	門脇 憲彦	賛 助 会 員	(株)新日本海新聞社執行役員読者販売局長
理 事	霜村 芳照	正 会 員	鳥取県木材協同組合連合会副会長
常務理事	松原 節夫	正 会 員	(公社)鳥取県緑化推進委員会事務局長
監 事	西谷 勝之	正 会 員	(一社)鳥取県造園建設業協会会長
監 事	長谷川和郎	正 会 員	鳥取県椎茸生産組合連合会会長

(任期：令和3年2月総会終了時)

令和元年度第2回緑の募金等運営協議会

令和元年7月24日（水）鳥取県庁において、令和元年度第2回緑の募金等運営協議会が開催されました。

これは、皆様からいただいた緑の募金の使い道について審査をする会です。

皆様にご協力いただいた募金のうち、街頭募金、学校募金、家庭募金にかかるものの65%を限度に、各市町村支部を通じて緑化活動を実施する団体に交付金として交付し、地域や学校などの緑化に活用されます。他の募金については、公募事業等により各種団体やみどりの少年団等が行う、森林づくりや緑化イベントなどの助成金として交付します。

「緑の募金」の用途につきましては、外部委員からなる「緑の募金等運営協議会」の意見を聞きながら、適切かつ有効に活用するように努めています。



今回、審査された各市町村で実施される緑の募金交付金事業は292団体8,187千円、公募を行った緑の募金助成金事業は10団体1,612千円で、いずれも適当と決定されました。

来年度以降、事業実施を希望する団体がありましたら、当委員会もしくは各市町村農林（産業）担当課へご相談ください。

誕生記念樹贈呈事業

お子様の誕生をお祝いするとともに、緑を育てることの大切さを親と子どもに共有してもらうため、県内に居住している誕生1年以内の赤ちゃんを対象に「誕生記念樹贈呈事業」を実施しています。

対象は、平成30年（2018年）9月1日～令和元年（2019年）8月31日までに生まれた鳥取県内在住の赤ちゃんで、応募いただく方も鳥取県内在住者に限ります。募集期間は、令和元年9月1日（日）～10月20日（日）まで。

贈呈樹種は、「ヤマボウシ」「ハナミズキ」「シャラノキ」「コデマリ」「オタフクナンテン」「ムラサキシキブ」の苗木6種類200本。該当される赤ちゃんがおられましたら、ぜひご応募ください。

詳しい案内は、本委員会のホームページをご覧ください。

※対象の赤ちゃんに対して複数応募があった場合、配布記念樹は1本とさせていただきますのでご了承ください。（写真はすべてイメージ写真です。）



ヤマボウシ



ハナミズキ



シャラノキ



コデマリ



オタフクナンテン



ムラサキシキブ

令和2年（2020年）用国土緑化運動・育樹運動の標語を募集しています

国土緑化運動の一環として、植樹及び森林・樹木の保護・育成の助長並びに一般国民の緑化思想の高揚を図るため、緑化に関するポスター等に使用する標語を募集しています。

○**標語の内容**：簡潔で語調がよく、国土緑化の意を表し、植樹及び森林・樹木の保護・育成又は環境緑化意欲の高揚を強調したものであり、創作に限ります。

○**応募方法**：ハガキに住所、氏名、職業（学校名・学年）、標語を記載して応募してください。

○**締め切り**：令和元年10月11日（金）

○**その他**：入賞作品の著作権は、公益社団法人国土緑化推進機構に帰属。

○**応募先**：〒680-8570

鳥取市東町一丁目220番地

鳥取県農林水産部森林・林業振興局内

公益社団法人鳥取県緑化推進委員会



※国土緑化運動及び植樹運動ポスターに使用する作品については、必要に応じて一部修正を加えることがあります。

会員募集のお願い

公益社団法人鳥取県緑化推進委員会は、県民の皆様による「緑の募金」等を財源として、森林の整備や緑化の推進を通じて、緑豊かな住みよい県土の発展及び国際緑化に寄与することを目的として設立された公的団体です。

本委員会の組織運営は、緑の募金及び正会員（県、市町村、団体、個人）及び賛助会員（企業）の皆様からの会費を主要な財源としており、県民の皆様のご理解・ご協力の上に成り立っています。

趣旨にご賛同いただける皆様のご加入を心よりお願い申し上げます。

会員年会費：個人・団体・企業 一口 1万円

お問い合わせ先

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220

鳥取県農林水産部森林・林業振興局内

公益社団法人鳥取県緑化推進委員会

電話：0857-26-7416

FAX：0857-26-8192

URL：<http://www.tottori-green.or.jp>

